



石破  
元防衛施設庁長官  
北原 嶽男

立離脱を表明した日と時  
80年に寄せて」と題する  
内閣総理大臣所感」。

閣議決定はしていません。

(以下、筆者抜粋)

石破首相は、戦後50年  
以降、歴代内閣が60年、  
70年の節目に閣議決定し  
て来た首相談話の「歴史  
認識に関する歴代内閣の  
立場については、私もこ  
れを引き継いでいます」

「我々は常に歴史の前に  
謙虚であるべきであり、  
教訓を深く胸に刻まなければ  
なりません」「歴史  
に学ぶ重要性は、わが国  
が戦後最も厳しく複雑な  
安全保障環境におかれてい  
る今こそ、再認識されな  
ればなりません」

「政治の側は自衛隊を使  
いこなす能力と見識を十  
分に有する必要がありま  
す。現在の民民統制の制  
度を正しく理解し、適切  
に運用して行く不斷の努  
力が必要です。無責任な  
ポピュリズムに屈しない、  
大勢に流されない政治家

の皆さんは、「幕を統  
括するのは防衛相自らで  
ある。その防衛相が誤り  
をきたさないように補佐  
しなければならない。防  
衛問題について、幕の諸  
君と意見を戦わし、幕の  
諸君よりもよく承知し、  
は自分が取るぞ、そして  
幕に対して本当に責任を  
持てるような行動をして  
行かなければダメだ」

（北原）

## 文民統制

### 北原 嶽男 隊友会理事（元防衛施設庁長官）

10月10日、公明党が連立離脱を表明した日と時

立離脱を表明した日と時

立離脱を表明した日と時